



平成 28 年 9 月 9 日

都城市議会議長

荒 神 稔 様

伐採跡地の再造林経費への支援に関する請願書

請願者 宮崎県都城市早鈴町 [redacted] 番地

都城森林組合

代表理事組合長 岩松節男 [redacted]

紹介議員

徳 留 八 郎 [redacted]

伐採跡地の再造林経費への支援に関する請願書

《請願の要旨》

- 1 将来にわたって持続的かつ健全な森林機能を図るための
伐採跡地への再造林経費に対する支援について

《請願の理由》

我が国における森林・林業を巡る情勢は、戦後植林した人工林資源が利用可能な段階となる一方で、木材価格の低迷により、森林所有者の経営意欲の減退や国産材を取り巻く産業界の構造により依然として厳しい状況に直面しています。このような状況において、都城地域では国産材の利用拡大を通じた林業・木材産業で低コストで生産し、安定的に供給するとともに、品質・性能の確かな製品加工する体制の整備に取り組んでまいりました。

近年、素材生産業者による森林の伐採が増加し、再造林されない伐採跡地の山林が増加しています。県内、最大級の素材生産量（杉・檜丸太の生産量）を誇る当地域の伐採後の再造林比率は37%（27年度再造林比率）と非常に低迷しています。また近年の造林費補助金の削減により、山林所有者への再造林への推進が非常に厳しい状況にあります。これ以上、伐採跡地へ植林さ

れない山林が増加すると、都城市の重要な基幹産業である木材・製材業への資源確保について大きな影響が懸念されます。

持続的かつ健全な森林・木材産業を支える都城管内の適正な森林整備と循環林等の保全を図るため、積極的なご支援を頂くことが重要であります。

つきましては、財政等大変厳しい状況とは存じますが、伐採跡地への確実な植林を実施する為、再造林経費に対する予算のご支援について特段のご理解とご高配を賜りますようお願いします。

以上のとおり地方自治法第 124 条により請願書を提出致します。